

2023年度 日本工学院専門学校											
デザイン科 イラストレーション専攻											
デザイン論 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	鶴田 勇一			実務経験	有	職種	グラフィックデザイナー				
担当教員紹介											
デザイン制作会社を経て1988年より専任教員としてグラフィックデザイン分野の授業を指導している											
授業概要											
DTPデザインに関わる編集作業化から印刷工程までの流れ、関わる人の役割、用語の知識など、全般的な知識を得る。また、企画立案から校正までの作業について、各工程のないようについて理解を深め、デザイナーに求められる役割を学ぶ。											
到達目標											
DTPデザインに関わる工程と、用語への理解、編集作業との関連など、全般的な知識を理解することを目標とする。											
授業方法											
各回のテーマについてレクチャーを行う。 ①自分で調べる、②レクチャーを受ける、③作業を行う、④まとめを作成する、の4つの学習方法で、理解を深めることを基本とする。											
成績評価方法											
平常点 40%：授業への出席、積極的な発言 課題提出 40%：課題の提出と評価 レポート 20%：レポート作成の評価											
履修上の注意											
実習の課題提出は、期限を厳守とする。											
教科書教材											
参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス：授業の流れ、「DTPデザインとは」										
第2回	DTPに関わる工程、職種、必要な知識とDTPのメリット										
第3回	印刷の基礎知識										
第4回	DTPデザインで扱う制作物の種類と、編集との関わり										
第5回	ターゲットとコンセプト 制作物の前提になる企画作成とマーケティングの基本										

2023年度 日本工学院専門学校	
デザイン科 イラストレーション専攻	
デザイン論2	
第6回	DTPデザインで扱うコンテンツについて
第7回	組版とレイアウトの基本、フォントとカラーについて基礎
第8回	ページのつくりとデザインフォーマット
第9回	コンセプトとフォーマットのつくり方
第10回	ページもののデザインの工程と台割について
第11回	一冊の冊子のデザインのポイント
第12回	アプリを使ったデザイン作成作業の工程、テキスト原稿とデザインの基礎知識
第13回	実際の校正作業、校正作業の重要性について
第14回	色校正の工程と画像について
第15回	まとめとテスト